

平成29年度事業計画

1. 受託事業（福井県から）

事業名	仕様	内容
広報誌 「あっとほうむ」 の作成	A4判 8ページ 年4回発行 100,000部 カラー4色刷	県の対応や事業者の取り組み状況、県内原子力発電所の運転状況、発電所周辺の放射能調査結果等を分かりやすく解説した広報誌を作成する。配布は原子力発電所立地および周辺10市町の全世帯、県内学校や公民館ほか関係機関。また、各号の点字版とCD版を作成し、目の不自由な人たちにも配布する。
パンフレット やさしい原子力 の更新	A4判 20ページ 5,000部	県内原子力発電所の廃止措置に関する基礎知識や40年超運転の安全対策などについて、わかりやすく解説したページを増やし、講演会や講座で使用するほか、来館者にも配布する。
福島原発事故関連 情報コーナー の更新	通年	福島第一原子力発電所事故の概要や経過、県内各原子力発電所の安全確保対策の状況などについて、最新情報を随時更新し、来館者に分かりやすく解説・提供していく。
放射線体験教室・ 原子力講座等 の開催 (一般対象)	通年	広く県民に放射線の基礎知識を正しく理解してもらうため、館内で放射線体験教室を定期的に行うほか、来館団体の要望に応えたエネルギーや原子力に関する講座を随時実施する。また、県内の公民館や公共施設などに出向いて、体験教室や講座も開催する。
放射線体験教室等 の開催 (学校対象)	通年	県内小中高等学校を対象に、放射線の基礎知識セミナーや霧箱装置を使った放射線の観察、測定器を使った自然放射線測定体験などを館内で開催するほか、出張放射線体験教室も実施する。
講演会等の開催	年2回実施	エネルギー問題や地球環境問題、原子力発電の役割や廃止措置等をテーマにした専門家による講演会を実施する。
解説パネル Q&Aブック の新設		館内の展示物「Q&Aブック」で、廃止措置の基礎知識等について、わかりやすく解説したパネルを新設する。
インターネットに よる情報発信	随時	インターネットホームページのコンテンツを随時更新し最新情報を提供する。
科学実験教室 の開催	通年	電気やエネルギーなどに関する科学実験教室を、館内で土・日・祝日に開催するほか、団体の来館者に対しても実施する。また、県内の公民館などに「科学実験隊」を派遣する出張体験教室も開催する。さらに、放射線やエネルギーなどについて正しく理解してもらう体験教室や、理科の自由研究・科学工作教室などを夏休み、春休み等に開催。同時にエネルギークイズラリーも実施する。
エネルギー 学習教室の開催	通年	エネルギーについて正しく理解してもらうため、再生可能エネルギーに関する実験等を通して学習する体験教室や工作教室を館内で開催する。また、県内の小中学校・児童館・公民館等に出向いて、工作キットを制作して学ぶ発電実験キット工作教室も実施する。
エネルギー 体験教室の開催 (学校対象)	通年	県内の小中高等学校を対象に、原子力やエネルギーなどに関する体験教室を館内で開催するほか、出張体験教室も実施する。
エネルギー 学習バスの実施 (学校対象)	通年	県内の原子力・エネルギー関連施設と当センターを見学する県内の小中高等学校に対し、バス借上げ料金の一部を補助する。

2. 受託事業（若狭町から）

事業名	仕様	内容
若狭町原子力防災 パンフレットの作成 (新)	A 4判 12ページ カラー4色 A 1地図付	原子力や放射線の基礎知識、原子力災害の対応などについてわかりやすく解説した「若狭町原子力防災パンフレット」を作成する。また、同町の災害時の広域避難先(町内、越前町、兵庫県)の場所がわかる写真入りの地図も作成する

3. 自主事業

事業名	仕様	内容
特別企画展の開催 (新)	年2回実施	県内原子力発電所の廃止措置や40年超運転等に関する基礎知識の解説パネルや写真の展示、電力事業者の安全対策や県の取り組み状況などを解説する企画展を開催する。
リーフレットの作成(新)	A 4判 5,000部	県内原子力発電所の廃止措置や40年超運転等に関する基礎知識等について、わかりやすく解説したリーフレットを作成し、講座で使用するほか、来館者にも配布する。
科学実験教室 紹介映像の制作 (新)	3分 4種類	科学実験教室等で行っているプログラムについて紹介映像(解説書付)を4種類制作し、HPで掲載するとともに、広報誌や壁新聞にはQRコードを掲載し広く配信する。
あっとつうしんの作成配布 (6, 9, 12, 3月)	A 3判 年4回発行 1,000部	小・中学生を対象とした、科学の基礎知識やエネルギー体験教室等の紹介を掲載した壁新聞を発行し、学校、公民館等に掲示する。
こどもの広場・GWイベントの開催	年1回実施	4月29日に、電気事業者との共催イベント「こどもの広場」を開催する。また、GW期間中に、エネルギーや放射線などについて、親子で体験学習してもらうイベントを開催する。
夏休み体験教室の開催	年1回実施	夏休み期間に、放射線やエネルギー、電気などについて親子で体験学習ができる教室を開催する。
スペシャルイベントの開催	年5回実施	第3日曜日の家庭の日等をスペシャルデーとし、館内で科学の体験学習イベントを実施する。
春休みイベントの開催	年1回実施	春休み期間に、科学工作教室や科学体験教室などを開催する。
エネルギー環境の基礎知識普及事業の実施	通年	再生可能エネルギーを含めた各エネルギーの基礎知識について、親子で正しく理解してもらうための体験学習を開催する。
各種広報機関および科学館との連絡会の開催		県内4立地市町と4電力事業者の原子力広報担当者との連絡会を開催し、事業運営等の連携を深める。また、全国の原子力広報機関連絡会の開催および全国科学館連携協議会主催の研修会等に参加する。